



一般質問

舟山 彰 議員

問 3町合併協議会等での発言から町長は本当は合併に慎重とも思われるが。

答 住民懇談会等で示された町民の声を基に、選挙公約の「住民本意の合併」を目指します。

太田研光 議員

問 高齢者が年をとっても元気で生活できるように、老人には介護予防を重点に施策すべきだ。

答 町は自立者支援事業を計画、また、元気な老人には転倒予防教室などを実施。介護予防に取り組みます。

佐藤賢一 議員

問 週5日制に伴う学力低下と対応について、読めない、書けない、計算できないが心配だが。

答 相対評価から絶対的評価に。また、学力とは何か等の評価が変わってきた。教育委員会も認識している。

杉本五郎 議員

問 新たな地域づくりには経験豊かで、多彩な人材の宝庫である老人会を活用すべき。

答 老人会は地域自治の担い手であり、まちづくりの良きパートナーとして協働していく。

半澤勝好 議員

問 児童生徒の安全対策は。

答 文部科学省の指導通りに事故防止に万全を期していく。

星 吉郎 議員

問 今年度削減された事業は16年度復活されていくのか。

答 土地売却の3億5,000万円が手当てつかず、事業の再検討を行ったので理解を得たい。

加茂紀代子 議員

問 柴田町は中国丹陽市と姉妹都市締結して10周年です。相互の信頼と国際交流の継続を。

答 生活、文化の相互理解を図り、両市町の市民と町民間の文化交流事業を実施いたします。

白内恵美子 議員

問 安心して子どもを産み育てられる環境を(一時保育の利用範囲拡大、育児サークル支援等)

答 西船迫保育所以外でも一時保育を検討します。育児サークルの会場費は支援策を検討します。

問 学校図書館の整備に全力を。16年度の整備計画を立て夏休みに古い本、傷んだ本の廃棄を。

答 整備計画はできるだけ早い時期に作るよう努力し、夏休みの整備を先生方にお願ひします。

佐藤輝雄 議員

問 行財政改革の80項目の提言を受けて、決意、さらに具体的実行はできるのか。

答 80項目中、16項目は組織関係で合併まで動かさず、9項目は実施または着手済みです。

我妻弘國 議員

問 「はらから会」は授産施設建設を、「常盤福祉会」は小規模多機能施設建設を考えているが、その援助は。

答 はらからには17年度に土平地区の町有地を予定、常盤会には運営面で協力して行きたい。

問 落書きのない美しい町づくりをするために違反者には実名公表と罰則を盛り込んだ条例策定を。

答 軽犯罪法が優先すると考えていたが、将来町条例を策定する予定で資料を集め検討して行きたい。

掲載した質問のほかに、次の項目がありました。